

平成30年度
いすみ市土砂災害避難訓練
(中川地区)

実施報告書



いすみ市

1 目的

近年、台風などによる集中豪雨により、全国各地で土砂災害が多発し多くの尊い人命が失われている。いすみ市でも平成19年に岩船区で崖崩れによる土砂災害が発生、また、昨年発生した台風や大雨の影響により被害が発生している。

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定区域を含む地域を対象に、情報伝達・手段の確認及び土砂災害警戒情報等を活用した、要配慮者を含めた避難訓練を行い、避難所（避難場所）・避難経路・避難要領の確認等による警戒避難体制の確立を目的とする。

2 主催 いすみ市

3 日時・地域

(1) 日時：平成30年6月3日(日) 9:00～12:40

(2) 地域：中川地区

(行川、引田、大野下、大野上、札森、柿和田、正立寺、増田、作田、八乙女)

4 訓練想定等

(1) 発生要因：梅雨前線による集中豪雨

(2) 気象情報等：事前情報収集に基づく避難準備・高齢者等避難開始～銚子気象台の土砂災害警戒情報に基づく避難勧告の発令

5 訓練実施項目・要領

(1) 情報収集・分析

ア 事前情報収集・分析：気象庁、銚子気象台、ウェザーニュース社等からの情報収集・分析

イ 指定避難所の指定（夷隅地区多目的研修センター）

ウ 情報分析に基づく避難準備・高齢者等避難開始発令（省略）

エ 銚子気象台の土砂災害警戒情報に基づく避難勧告の発令

(2) 情報伝達・広報

ア いすみ市防災メール、防災行政無線による伝達

イ 市・広域消防・消防団・警察・市内郵便局の車両による巡回広報

(3) 避難所（夷隅地区多目的研修センター）の開設・運営

いすみ市地域防災計画及び職員初動マニュアルに基づく開設・運営（避難者受付）

(4) 避難所（避難場所）へ避難及び避難誘導

ア 避難経路及び安全性の確認

イ 行政区自主防災組織、消防団等による避難誘導のもと早期に安全かつ迅速な避難

(5) 要配慮者の避難

ア 要配慮者避難支援体制の確認

イ 消防団等による避難支援

(6) 防災啓発

ア 関係機関団体等によるAED、応急手当等の教育・体験

イ 防災教育・講話（銚子地方気象台）

(7) 炊出し・給食支援

ア 自衛隊、いすみ市女性の会・いすみ市赤十字奉仕団及び行政区との協同による炊出し支援

イ 炊出し給食の喫食

6 参加機関

- (1) 銚子地方気象台
- (2) 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
- (3) いすみ市消防団
- (4) いすみ警察署
- (5) 陸上自衛隊高射学校
- (6) いすみ市内郵便局
- (7) いすみ市女性の会・いすみ市赤十字奉仕団
- (8) NPO 法人千葉県防災士会
- (9) 行政区（行川、引田、大野下、大野上、札森、柿和田、正立寺、増田、作田、八乙女）
- (10) 東日本電信電話(株)千葉事業部（協賛企業）
- (11) S. I. N e t 会（協賛企業）

7 訓練参加者数 : 別紙 1

8 参加者アンケート結果 : 別紙 2

実 施 状 況

○中川地区行政協力員説明会 4月20日（金）

参加者 中川地区行政協力員、いすみ市危機管理課

場 所 いすみ市役所201会議室

内 容 平成30年度いすみ市土砂災害避難訓練実施計画（案）の概要説明

○土砂災害避難訓練調整会議 5月16日（水）

参加者 中川地区行政協力員・関係機関・関係団体・いすみ市危機管理課

場 所 いすみ市役所301会議室

内 容 平成30年度いすみ市土砂災害避難訓練実施計画について

○市役所職員関係者説明会 5月24日（木）

参加者 いすみ市役所関係職員

場 所 いすみ市役所301会議室

内 容 ・平成30年度いすみ市土砂災害避難訓練実施計画について
・職員行動計画について

平成30年度 いすみ市 主催

土砂災害避難訓練

会場：夷隅地区多目的研修センター

訓練対象地域

中川地区

6/3(日)

9:00～12:40

いすみ市は、土砂災害の発生の恐れのある「土砂災害危険箇所」が県下でも非常に多い地域です。土砂災害から命を守るために、いすみ市では継続して土砂災害避難訓練を実施していく予定です。本年度は**中川地区**で訓練を実施します。



09:00頃 土砂災害警戒情報発令

(防災無線・防災メール)

夷隅地区多目的研修センターへ避難

09:50 防災啓発(体験・講話等)

炊出しの試食

12:40 訓練終了

災害時は自助・共助が非常に大切になります。

自助 自らの命は自らが守ること

共助 近隣が互いに助け合って地域を守ること

■お問い合わせ・・・いすみ市役所危機管理課 電話 0470-62-2000

■参加機関等(順不同)

中川地区(行川、引田、大野下、大野上、礼森、神和田、正立寺、増田、作田、八乙女)、焼子地方気象台、夷隅郡市店城市町村圏事務組合消防本部、いすみ市消防団、いすみ警察署、陸上自衛隊高射学校、いすみ市内郷視閲、いすみ市女性の会・いすみ市赤十字奉仕団、NPO法人千葉県防災士会、東日本電信電話(株)千葉事業部、S.I.Net会、いすみ市

訓練参加者数

No	地区・団体名	参加者数
1	行川区	66
2	引田区	24
3	大野下区	39
4	大野上区	37
5	札森区	7
6	柿和田区	4
7	正立寺区	10
8	増田区	10
9	作田区	33
10	八乙女区	7
	中川地区避難者計	237
11	銚子地方気象台	2
12	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	16
13	いすみ市消防団	50
14	いすみ警察署	16
15	陸上自衛隊 高射学校	10
16	いすみ市内郵便局	4
17	いすみ市女性の会	16
18	いすみ市赤十字奉仕団	
19	NPO 法人 千葉県防災士会	5
20	東日本電信電話(株)千葉事業部 (協賛企業)	2
21	S. I. N e t 会 (協賛企業)	2
22	研修者 (ピア宮敷職員)	1
23	市役所職員等	26
24	議会議員 (県・市)	4
	関係団体計	154
	避難者・関係団体	391

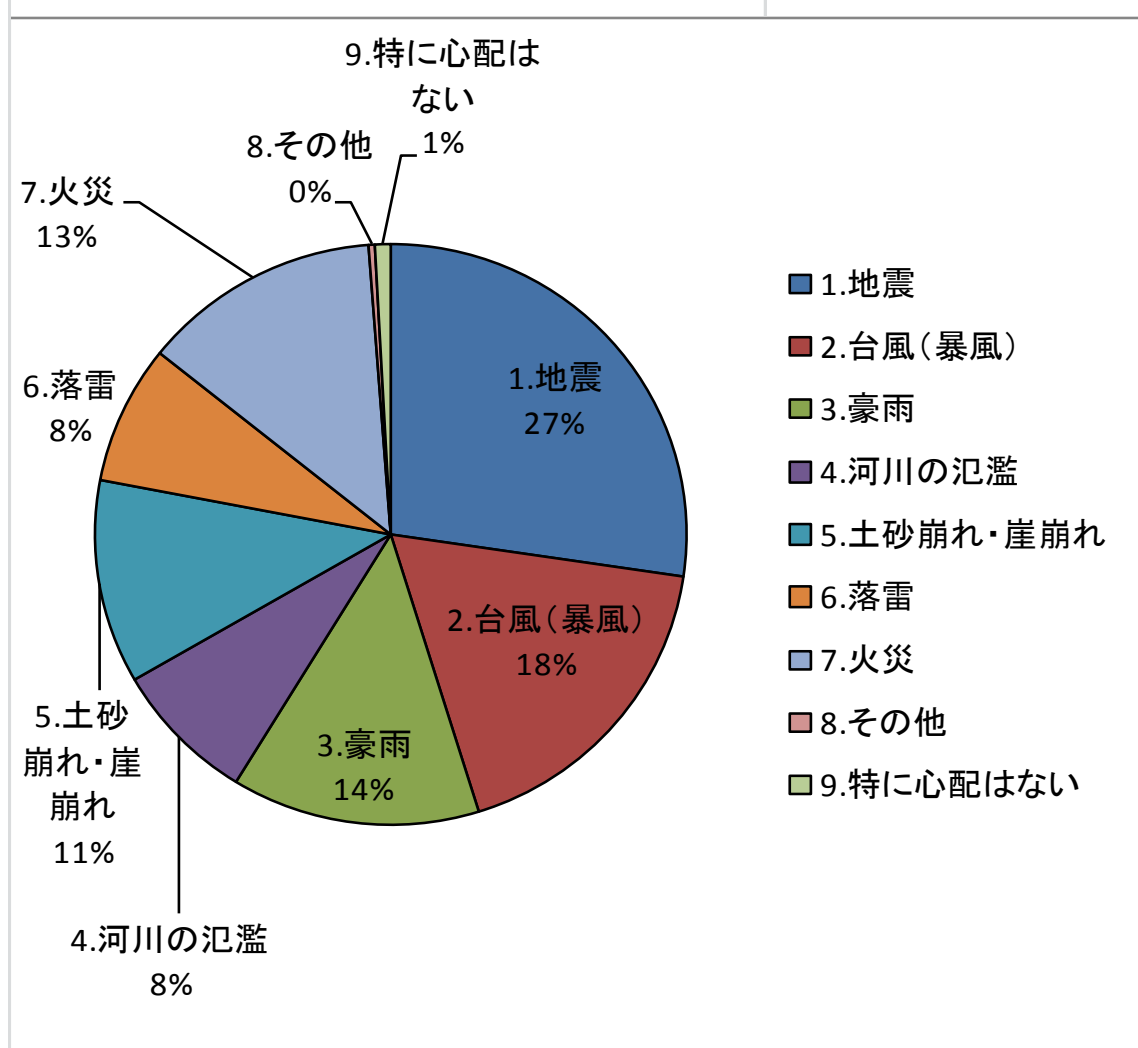
参加者アンケート結果

回答者：195名 男女別：男性143名、女性52名

年齢別：20代以下6名、30～40代17名、50～60代121名、70代以上51名

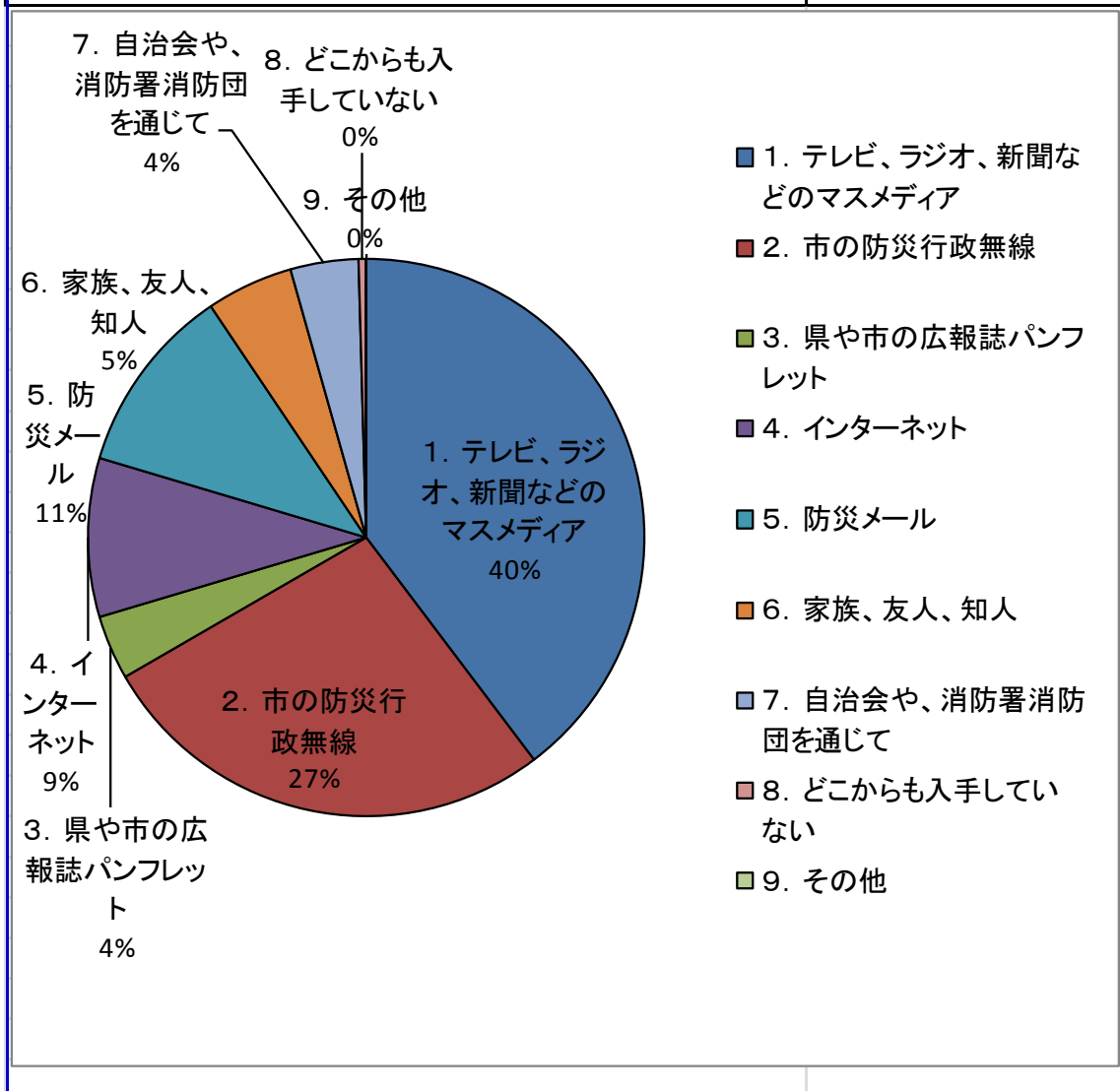
問1 あなたはどのような災害が心配ですか(複数回答)

問	総数
1.地震	159
2.台風(暴風)	104
3.豪雨	79
4.河川の氾濫	46
5.土砂崩れ・崖崩れ	66
6.落雷	45
7.火災	76
8.その他	2
9.特に心配はない	5



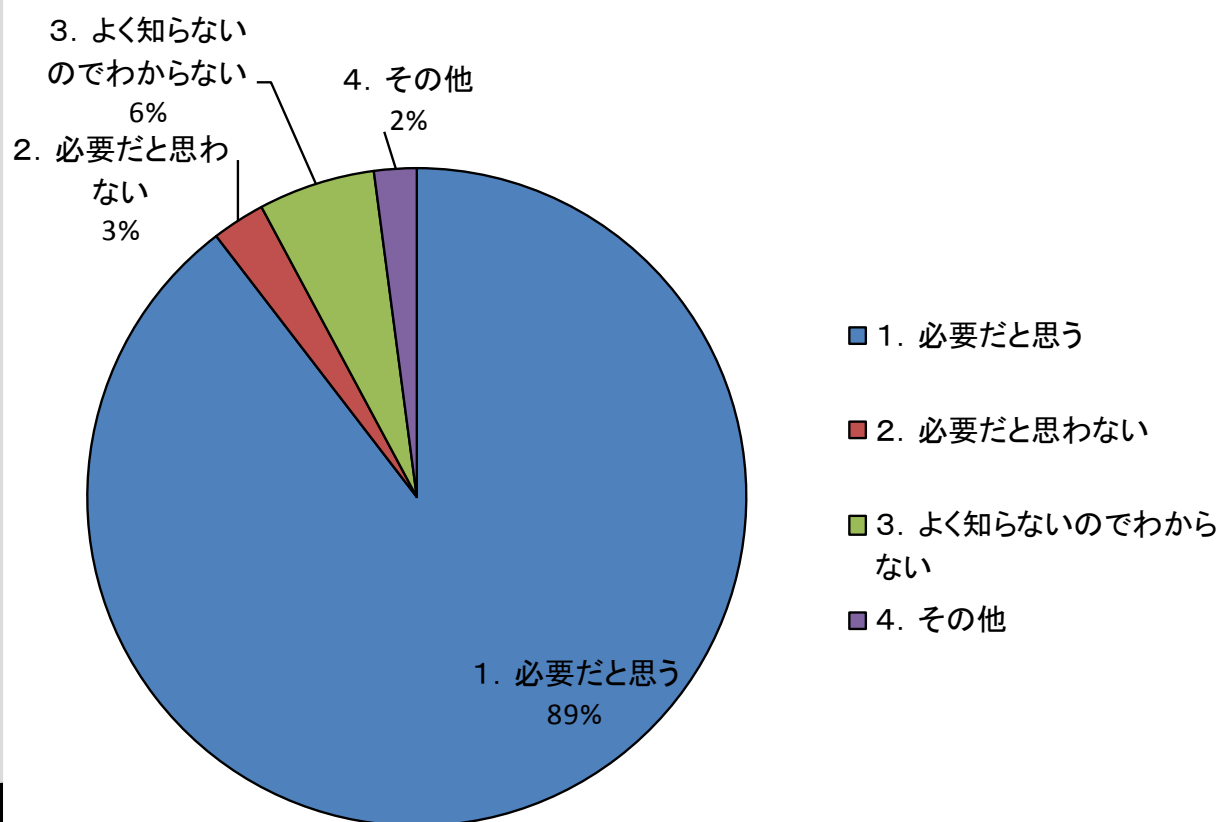
問2 気象や災害についての情報をどこから入手していますか

問	総数
1. テレビ、ラジオ、新聞などのマスメディア	181
2. 市の防災行政無線	123
3. 県や市の広報誌パンフレット	17
4. インターネット	42
5. 防災メール	50
6. 家族、友人、知人	23
7. 自治会や、消防署消防団を通じて	18
8. どこからも入手していない	2
9. その他	0



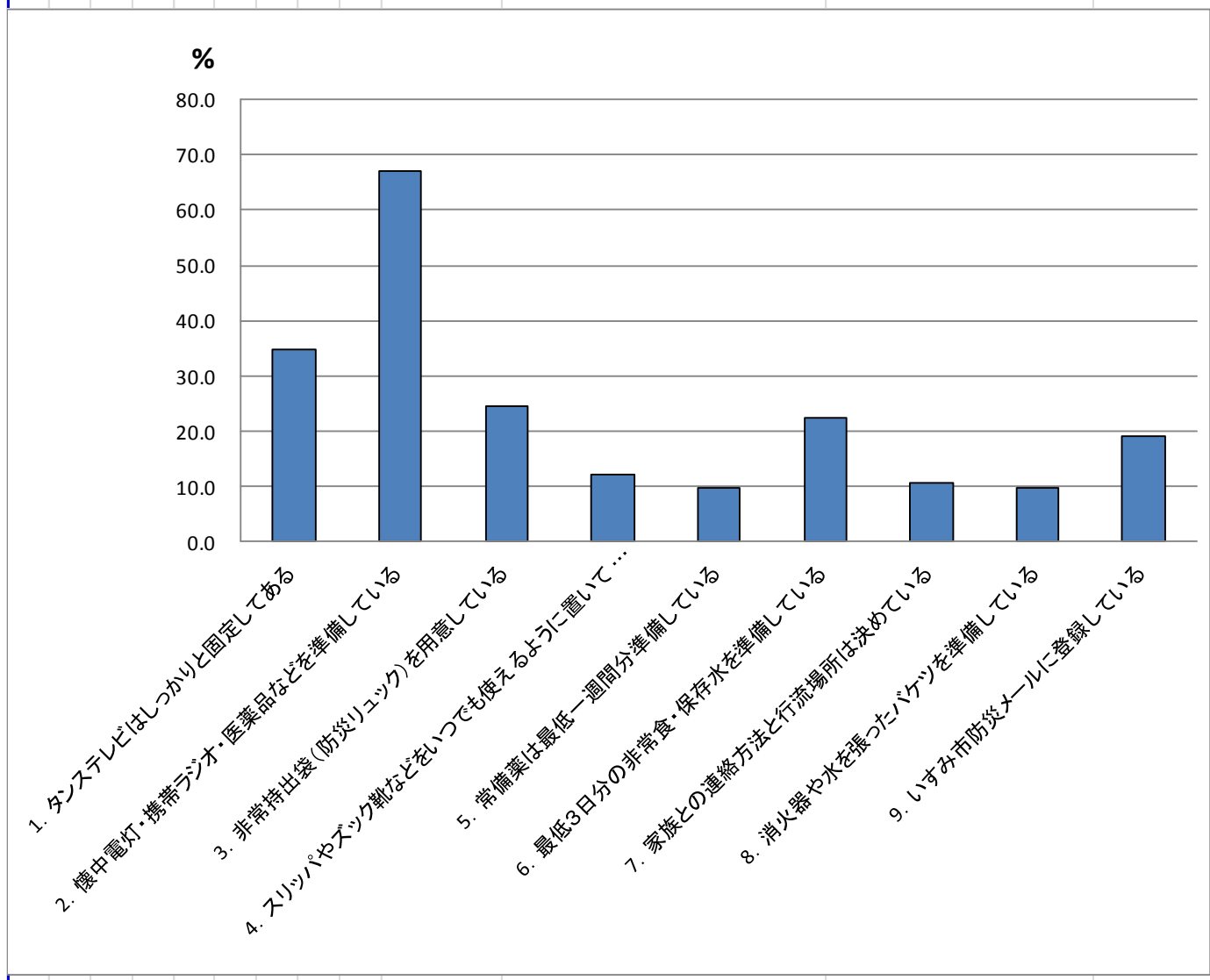
問3 地域住民による、災害に対する助け合いのための組織である自主防災組織についてあなたの考えを教えてください。

問	総数
1. 必要だと思う	172
2. 必要だと思わない	5
3. よく知らないのでわからない	11
4. その他	4



問4 あなたは災害に備えてどのような対策をとっていますか。(複数回答可)

問	総数/有効回答数×100(%)
1. タンステレビはしっかりと固定してある	34.9
2. 懐中電灯・携帯ラジオ・医薬品などを準備している	67.2
3. 非常持出袋(防災リュック)を用意している	24.6
4. スリッパやズック靴などをいつでも使えるように置いてある	12.3
5. 常備薬は最低一週間分準備している	9.7
6. 最低3日分の非常食・保存水を準備している	22.6
7. 家族との連絡方法と行流場所は決めている	10.8
8. 消火器や水を張ったバケツを準備している	9.7
9. いすみ市防災メールに登録している	19.0



平成 30 年 6 月

〒298-8501 千葉県いすみ市大原7400-1
いすみ市危機管理課

電話：0470-62-2000

FAX：0470-63-1252

メール：kikikanri@city.isumi.lg.jp